

重要文化財 臨春閣 保存修理工事見学会について

2019年4月25日

三溪園では現在、重要文化財 臨春閣の保存修理工事を実施しております。大規模な桧皮葺(ひわだぶ)き屋根の葺き替え工事はおよそ 30 年ぶり。卓越した匠の技によって支えられているこの工事を多くの皆様にご覧いただきたく、見学会を開催いたします。

協力(講師):公益財団法人文化財建造物保存技術協会
株式会社児島工務店

往復はがきによる事前申し込みは締め切りましたが、定員までにまだ若干の余裕がありますので、できるだけ多くの方にご覧いただけるよう**参加者の追加募集**を行います。応募は**先着順**で、定員になり次第締め切ります。参加ご希望の方は**三溪記念館内・管理事務所**にお越しいただき、申し込み用紙にご記入ください。

2019年5月11日(土) ※雨天決行

★こども見学会★

対象：小学3年生～中学生
時間：10：30～11：30
定員：30名

◆一般見学会◆

対象：高校生以上
時間：1回目 13：30～
2回目 14：30～
定員：各回20名(計40名)



■釘打ち体験(こども見学会のみ)



■足場上における見学の様子

桧皮葺（ひわだぶき）とは？

桧（ひのき）の樹皮を使って作った屋根のこと。屋根を作ることを「葺（ふ）く」といいます。



桧の樹皮は、立木のままだがぎ取られます。



桧の樹皮をきれいに並べ、竹製の釘で打ち止めます。



白雲邸の桧皮葺屋根の葺き替えが完成した時の様子。

■参加費：無料（入園料別途）

※入園料 大人（高校生以上）700円 こども（小学生・中学生）200円

■注意事項

- 1、足場上に上っての見学となります。動きやすい服装・靴（ヒール不可）での参加をお願いいたします。
- 2、工事現場内につきヘルメットの着用をお願いします。大人用は貸し出しがあります。こども用はありませんので、ご所有のヘルメット（自転車用等でも可）をご持参いただくか、野球帽等を着用しヘルメットを安定させるなどご協力ください。
- 3、工事現場内は触れると危険な箇所もあります。軍手をご持参いただくと安全です。
- 4、工事中の現場につき、危険な箇所もございます。必ず職員・関係者の指示に従い、立ち入り禁止箇所へは決して入らないでください。
- 5、写真撮影は可能です。ただし個人利用に限り、SNSへの掲載・2次利用はお断りいたします。

